

平成26年2月19日
応用物理学会北海道支部
会員各位

応用物理学会北海道支部講演会のお知らせ

下記講演会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

演題：半導体ナノ構造におけるスピン分極電流の生成と制御
講師：江藤幹雄 氏（慶應義塾大学理工学部）
日時：平成26年3月13日（木） 16:00～17:30
場所：北海道大学 情報エレクトロニクス棟 6F 小会議室 (6-05)
主催：応用物理学会北海道支部

講演の要旨

狭ギャップ半導体中の強いスピン軌道相互作用が電子スピン制御への応用面から注目されている。本講演ではその基礎理論を中心に解説する。内容は、(1) 半導体におけるスピン軌道相互作用とスピントロニクスへの応用、(2) スピンホール効果、(3) 人工ポテンシャル、および多端子量子ドットにおけるスピン分極流生成、等である。時間が許せば、半導体ナノワイヤにおけるマヨラナ粒子とトポロジカル量子コンピュータへの応用について概略を紹介したい。

世話人 古賀貴亮
北海道大学 大学院情報科学研究科
電話：011-706-6538 koga@ist.hokudai.ac.jp